

(第1面)

令和7(2025)年 6 月 13 日

079-272-7630

(日本産業規格 A列4番)

(第2面)

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙1の通り

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(6 年度)実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	pH12.5以上の廃アルカリ	pH2.0以下の廃酸
	排 出 量	562.3 t	14.5 t
	(これまでに実施した取組) 薬品交換周期延長等の取り組みを継続。		
②計画	【目 標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	pH12.5以上の廃アルカリ	pH2.0以下の廃酸
	排 出 量	1 t	5 t
	(今後実施する予定の取組) 在庫の適正管理等。		

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 強アルカリ(廃液)と洗浄排水(アルカリ性排水)への分別。 強酸(廃液)と洗浄排水(酸性排水)への分別。		
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) pH試験紙を使った確認等により、pH12.5以上の廃アルカリとpH12.5未満の廃アルカリの確実な分別実施。 pH試験紙を使った確認等により、pH2.0以下の廃酸とpH2.0超の廃酸の確実な分別実施。		

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度(令和 6 年度)実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 当該実績なし。		
②計画	【目 標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 当該予定なし。		

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度(令和 6 年度)実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	t	t
②計画	【目 標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 当該予定なし。		

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項					
①現状	【前年度(令和 6 年度)実績】				
	特別管理産業廃棄物の種類				
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t		t	
	(これまでに実施した取組) 当該実績なし。				
②計画	【目 標】				
	特別管理産業廃棄物の種類				
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t		t	
	(今後実施する予定の取組) 当該予定なし。				
特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項					
①現状	【前年度(令和 6 年度)実績】				
	特別管理産業廃棄物の種類	pH12.5以上の廃アルカリ		pH2.0以下の廃酸	
	全処理委託量	562.3	t	14.5	t
	優良認定処理業者への処理委託量	562.3	t	14.5	t
	再生利用業者への処理委託量	0	t	0	t
	認定熱回収業者への処理委託量	0	t	0	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	t	0	t
	(これまでに実施した取組) 優良認定処理業者への処理委託。				

(第5面)

②計画	【目 標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	pH12.5以上の廃アルカリ	pH2.0以下の廃酸
	全処理委託量	1 t	5 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 在庫の適正管理等。 pH試験紙を使った確認等による、確実な分別実施。 優良認定処理業者への処理委託推進。		
電子情報処理組織の使用に関する事項	【前年度(令和 6 年度)実績】		
	特別管理産業廃棄物 排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	576.8	t
	(今後実施する予定の取組等) 前年度排出分は、すべて電子マニフェストを使用。 今年度以降、継続して電子マニフェスト使用予定。		
※事務処理欄			

別紙1 管理体制図

